

平成29年度 職印・収入印紙台紙特別会計収入・支出決算書

収入の部

(単位 円)

科目	予算額 ①	決算額 ②	増減 ②-①	摘要
1. 職印台紙売上収入	4,000,000	4,150,000	150,000	
2. 雑収入	929	16	-913	預金利息
3. 前年度繰越金	872,071	872,071	0	
収入合計	4,873,000	5,022,087	149,087	

支出の部

(単位 円)

科目	予算額 ①	決算額 ②	差引 ①-②	摘要
1. 事務諸費	150,000	96,984	53,016	職印・収入印紙台紙印刷代
2. 繰出金	4,400,000	4,400,000	0	会館取得及び運営並びに維持管理特別会計へ 4,300,000円 事務委託料 一般会計へ 100,000円
3. 予備費	323,000	0	323,000	
支出合計	4,873,000	4,496,984	376,016	

収入合計 5,022,087 円
 支出合計 4,496,984 円
 差引残高 525,103 円・・・平成30年度へ繰越

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位;円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
		0
増加額合計		0
II 減少の部		
1 資産減少額	346,968	
当期収支差額		346,968
減少額合計		346,968
当期正味財産増加額		-346,968
前期繰越正味財産額		872,071
期末正味財産合計額		525,103

貸借対照表 (兼財産目録)

平成30年3月31日現在

(単位 ; 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
普通預金(百五銀行津駅前)	315,103		
未収金	210,000		
流動資産合計		525,103	
資産合計			525,103
II 負債の部			
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			525,103
(うち当期正味財産増加額)			(- 346,968)
負債及び正味財産合計			525,103

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越金の内容は次のとおりである。

(単位 ; 円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	0	0
預金	631,571	315,103
未収金	150,000	210,000
合計	781,571	525,103
次期繰越金	781,571	525,103